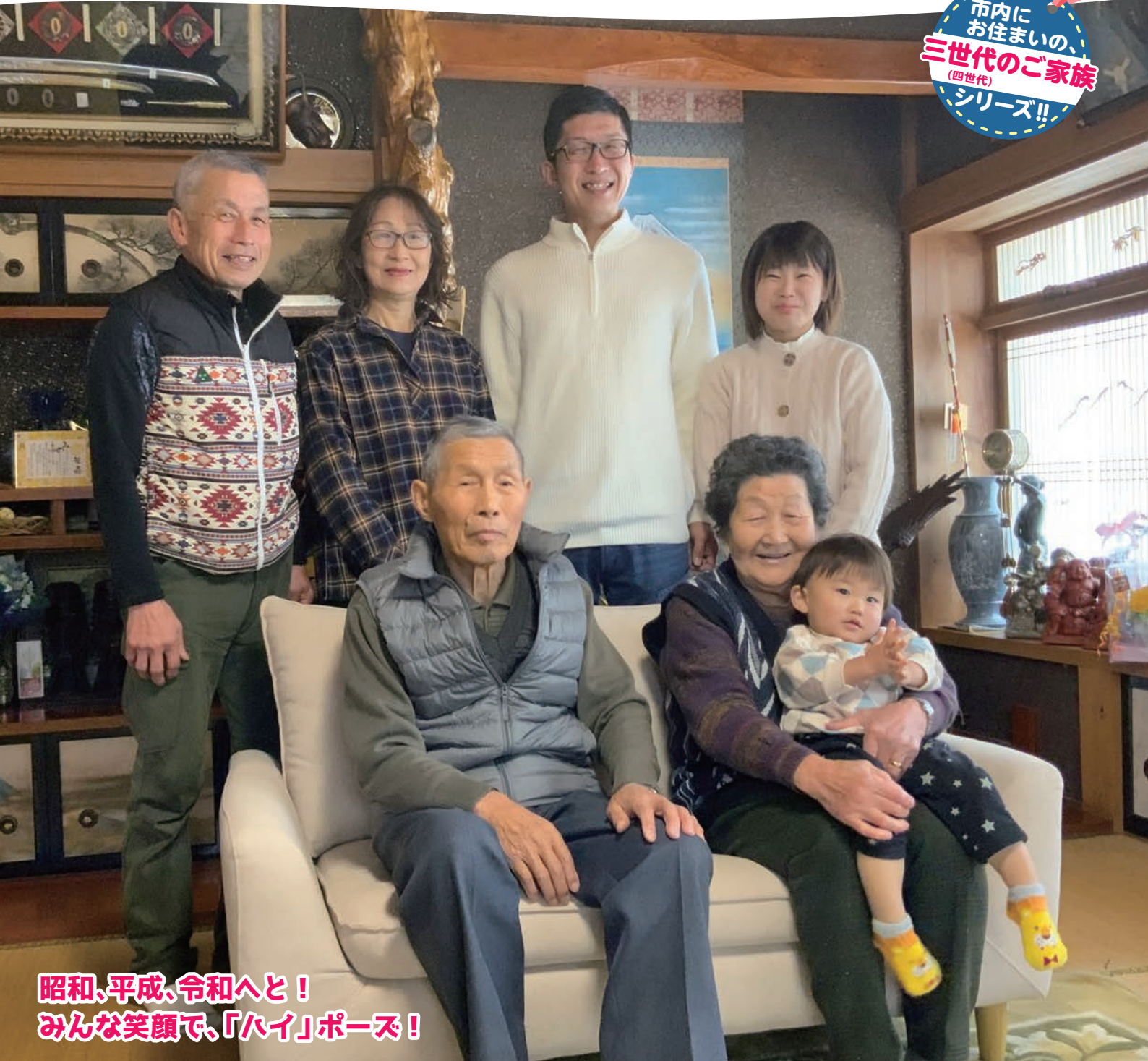


市民と議会をつなぐ

市議会だより

SHINJO SHIGIKAI DAYORI

12月定例会
No.163
2024.2.13



昭和、平成、令和へと！
みんな笑顔で、「ハイ」ポーズ！

12月定例会の議案等 P2
チョイス P3~P4
一般質問 P5~P9
常任委員会行政視察報告 P10
議員研修会報告 P11



←新庄市議会
HPはコチラ

萩野地区の畠腹さんご一家。
一昨年生まれたお孫さんを中心に笑いの絶えない毎日。
撮影の1月8日、積雪深は約10cmでした。

12月定例会

令和5年12月定例会では、初日、人事案件1件に同意しました。

最終日には、議案3件、令和5年度補正予算5件を原案のとおり可決しました。また、追加提案された議案2件、令和5年度補正予算4件を原案のとおり可決しました。

審議された議案

種類	番号	件名	結果
【市長提出】			
議案	第87号	令和5年度新庄市一般会計補正予算（第4号）	チョイス③ P4 可決
	第88号	令和5年度新庄市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	可決
	第89号	令和5年度新庄市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	可決
	第90号	令和5年度新庄市水道事業会計補正予算（第2号）	可決
	第91号	令和5年度新庄市下水道事業会計補正予算（第3号）	可決
	第92号	新庄市副市長の選任について	同意
	第93号	新庄市市税条例の一部を改正する条例について	チョイス① P3 可決
	第94号	新庄市障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例の一部を改正する条例について	可決
	第95号	新庄市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	チョイス② P4 可決
	第96号	令和5年度新庄市一般会計補正予算（第5号）	チョイス③ P4 可決
	第97号	令和5年度新庄市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	可決
	第98号	令和5年度新庄市水道事業会計補正予算（第3号）	可決
	第99号	令和5年度新庄市下水道事業会計補正予算（第4号）	可決
	第100号	新庄市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	可決
第101号	新庄市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	可決	

議案に対する議員の賛否

賛否の分かれた議案等をお知らせします。 ○→賛成 ●→反対

議案等番号	会派名	新政・結の会										共に創る市民の会		勁草21		会派に属さない議員			採決結果	
		小嶋富弥	小野周一	高橋富美子	佐藤卓也	山科正仁	山科春美	渡部正七	鈴木法学	辺見孝太	鈴木啓太	坂本健太郎	田中功	伊藤健一	八鍬長一	新田道尋	佐藤悦子	亀井博人		今田浩徳
議案第93号	新庄市市税条例の一部を改正する条例について	○	○	○	—	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
議案第100号	新庄市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	○	○	○	—	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決

※議長は採決に参加しません。

総務文教常任委員会の主な質疑

●議案第93号

新庄市市税条例の一部を改正する条例について

Q 森林環境税は1人年額1000円とのことだが、市県民税の均等割額が6000円から7000円になるのか。また、森林環境税ややまがた緑環境税を含む市県民税均等割額の内訳は。

A 東日本大震災からの復興のための地方税の特例1000円が令和5年度末で終了し、新たに森林環境税が課税されるため6000円となる。

令和6年度以降は、市民税の均等割が3000円、県民税とやまがた緑環境税それぞれ1000円、国税の森林環境税1000円となる。

産業厚生常任委員会の主な質疑

●議案第94号

新庄市障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例の一部を改正する条例について

Q 市民の方への周知はどのように考えているのか。

A ホームページ等を活用し広報したい。また、各種イベント等でも随時広報したい。

●議案第95号

新庄市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

Q 議決後の具体的な取扱いはどうなるのか。

A 現在把握している方に対しては個別に案内し、申請していただきたいと考えている。出産予定の6か月前から申請が可能であるため、母子手帳交付の際に案内をし、出産後の申請も可能であることから、申請されていない方には、出生届の際に市民課と連携して漏れないように対応したい。

人事案件

12月1日に同意された人事案件1件をご紹介します。

◎新庄市副市長

石山 健一 氏

この度の令和6年能登半島地震に役立てていただきたいと、1月15日に石川県東京事務所、新庄市議会として義援金を直接お渡ししました。

新庄市市税条例の一部を改正する条例について

チョイス①

議案第93号

森林環境税及び森林環境譲与税とは

森林環境税とは、2024(令和6)年度から国内に住所のある個人に対して課税される国税であり、市町村において、個人住民税均等割と併せて1人年額1,000円が徴収されます。その税収の全額が、国によって森林環境譲与税として都道府県・市町村へ譲与されます。(総務省のHPより)

使い道

森林環境譲与税は、市町村においては、「森林整備及びその促進に関する費用」に、また、都道府県においては「森林整備を実施する市町村の支援等に関する費用」に充てることとされています。都道府県・市町村は、インターネットなどを利用してその使い道を公表しなければなりません。(総務省のHPより)

第15回 議会報告会開催予定のお知らせ

新庄市議会では市民に開かれた議会を目標に、議会が身近に感じられる取り組みを進めています。

今回は、4年振りに議会報告会の開催を予定しています。令和6年3月議会の当初予算の内

容を中心に意見交換を行います。開催時期は5月下旬、午後6時30分から市内数カ所で開催しています。

詳しくは、改めてお知らせします。多くの市民の皆様のご参加をお待ちしております。

チョイス②

議案第95号

国民健康保険税

産前産後期間の軽減措置

「新庄市国民健康保険税条例の一部を改正する条例」について

改正の内容 出産する被保険者の産前産後4ヶ月分（出産（予定）月の前月から出産（予定）月の翌々月）の均等割額・所得割額保険税を減額。

- ※1. 妊娠85日（4ヶ月）以上の出産が対象（死産、流産、早産及び人工妊娠中絶の場合も含む）。
- ※2. 出産予定日の6ヶ月前から届け出ができ、出産後の届け出も可能。
- ※3. 多胎の場合は6ヶ月分。

改正の理由 全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴い、出産被保険者に係る産前産後期間の所得割保険税及び均等割保険税の軽減措置に関し、必要な改定を行いました。

※施行期日 令和6年1月1日

区分	3ヶ月前	2ヶ月前	1ヶ月前	出産予定月	1ヶ月後	2ヶ月後	3ヶ月後
単胎の方			○	○	○	○	
多胎の方	○	○	○	○	○	○	

※産前産後期間相当分の所得割額と均等割額が年額から減額。

令和5年度では、産前産後期間のうち、令和6年1月以降の期間の分だけ保険税が減額される。

区分	5年8月	9月	10月	11月	12月	6年1月	2月
5年度				出産月		○	

※令和5年11月に出産した場合、令和6年1月相当分の保険税が減額。
1月より前の期間については対象外。

チョイス③

一般会計補正予算について

12月定例会において上程された一般会計補正予算が可決されました。その結果、令和5年度新庄市一般会計の歳入歳出予算は207億7,040万6千円となりました。

主な補正内容

本市において令和5年度住民税非課税世帯等に対して1世帯当たり7万円の給付を行う電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金支給事業、山形県の公立中学校可搬式冷房機器導入支援事業補助金を活用して市内3校（新庄中学校、日新中学校、八向中学校）に可搬式冷房機を購入するための備品購入費、子育て世帯の定住及び出生率の向上を目的とした3世代同居・近居のため住宅を取得する際に助成金を交付する3世代同居等住宅取得助成事業費など総額10億6,148万3千円を増額補正しました。

※掲載している文章は一般会計補正予算のうち一部を抜粋し、要約したものです。

補正予算とは

当初予算編成後に、法改正等に伴う制度の見直しがあった場合、国県等の補助事業等の内定があった場合、その他災害など突発的な事由や緊急を要する場合等に予算の補正（増額または減額）を行います。

一般質問

ねえ、かむてん教えて！

一般質問って何？

一般質問とは、議員が市政全般のことについて、執行部に質問することじゃ。



かむてん © 新庄市×冨樫義博

一般質問は、12月4日、5日の2日間、9名の議員が行いました。質問の項目及び要旨は、質問者の通告原稿に基づき掲載しています。
※掲載している文章は、抜粋し、要約したものです。
詳しくは各議員のQRコードから動画をご覧ください。

12月定例会一般質問の質問者と質問事項

渡部 正七

1. こども基本法に基づくこども施策の策定等へのこどもの意見反映について
2. トップアスリート・優秀指導者の招聘について
3. 带状疱疹ワクチン接種への助成について
4. 公共施設の照明LED化について

田中 功

1. 養護老人ホーム神室荘について
2. 生涯学習に対する新庄市の考えについて
3. 公共施設の有効活用について
4. 農地荒廃の恐れと今後の対応について

山科 春美

1. 不登校児童生徒の支援について
2. 鳥獣被害対策について

佐藤 悦子

1. 介護保険料の引き下げを求める
2. 介護保険の利用料原則2割化に反対すべきではないか
3. 総合事業（介護予防・生活支援総合事業）について
4. 介護職員の報酬の大幅引き上げを求める

小嶋 富弥

1. 学校教育について
2. 観光振興について
3. 交通安全について

亀井 博人

1. 子育て支援について
2. 事務事業について
3. 財政について

坂本 健太郎

1. 害獣対策について
2. 中小企業、零細企業等における人材の採用・育成・定着等について
3. 若者が変えていく新庄市について

高橋 富美子

1. 子宮頸がん撲滅への取り組みとキャッチアップ接種最終期限を知らせる個別通知の必要性について
2. 個別避難計画の作成について
3. 物価高対策について

辺見 孝太

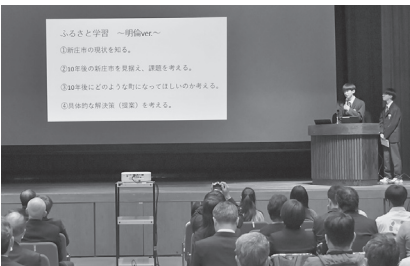
1. イベント民泊について
2. 子どもの学習支援について
3. カーボンクレジットへの取組について

質問動画はこちらから



『こどもたちの未来創造を促進しよう』

◎こども基本法に基づくこども施策の策定等へのこどもの意見反映について、今後どのように取り組む、進めていくのかお伺いします。
市長 こども基本法では、こども施策を策定、実施、評価するにあたり、こどもや保護者、関係者の意見を反映するために必要な措置を講ずることと定められています。こども施策を進めていく上で、こどもや若者の意見を政策に反映させることは、施策の実効性が高まるとともに、こどもや若者が主体的に社会に参画することにつながるものと考えています。
このため、本市においてこども施策を進めていく中で、こどもや保護



新庄市教育の日「コスモスデー」より



わたなべ しょういち
渡部 正七 議員

者、関係者からの意見を聴取する機会を設け、意見を反映できるような工夫を凝らし、将来を担うこどもや若者とともに社会を作っていくという意識を共有しながら取組みを進めていきます。
◎带状疱疹は誰もが発病するリスクを持っている疾患である。带状疱疹ワクチンの普及と啓発、そして医療費の抑制の観点からも、公費助成制度の導入が重要と考えますが、市長の見解をお伺いします。
市長 本市においては、予防接種法に定められた定期予防接種を対象とし、費用の全部または一部を助成しています。
带状疱疹ワクチンについては、現在、本人の希望と主治医の判断により行う任意予防接種となっており、接種費用については全額自己負担となっています。
带状疱疹は発症すると強い痛みを伴うことが多く、日常生活や仕事などにも大きな影響があることから、現在、国では带状疱疹ワクチンを定期予防接種として追加する検討するため、ワクチンの効果や導入に最適な対象年齢、安全性などについて検証を進めているところです。
このため、本市では带状疱疹ワクチンの助成は考えていませんが、今後の国の定期予防接種化の動向を注視しながら、費用や効果を総合的に判断していきます。

質問動画は
こちらから



『養護老人ホーム【神室荘】について』



たなか いさお
田中 功 議員

◎平成27年度より、新庄市の管理運営から民間運営に移行しましたが、建築後50年を超え、今後改築が必要になった場合どのような対応をされるのか。

市長 神室荘は平成21年度から26年度まで大規模改修工事を実施し、平成27年4月1日に社会福祉法人新寿会に経営移管しています。

神室荘の改修については、経営移管時の協議において、修繕は原則として新寿会が行うこととし、大規模修繕については随時協議をしながら進めていくところですので。

今後の補修、改築については、今年度に入り新寿会が改築の



神室荘 老朽化した南側廊下・居住部分

検討を始めたところです。今後も新寿会と協議を継続し、連携を図りながら対応していきます。

◎農家の高齢化等から耕作放棄地や荒廃地が増える可能性が高くなると考えます。どのような対策をお考えでしょうか。

市長 平成27年農林業センサスによると、本市の耕作放棄地は87ヘクタールですが、荒廃農地の発生要因である高齢化、人口減少の問題は全国的な課題でもあり、本市においても増加を極力抑制する取組みが必要であると認識しています。

耕作放棄地等の増加を抑制するための取組みとして、農業委員並びに農地利用最適化推進委員による農地パトロールでの耕作放棄地の未然防止や多面的機能支払制度及び中山間地域直接支払制度による地域・集落に対する支援、農地中間管理事業による農地の集積・集約化の促進、基盤整備の効果的な活用などにより対策を進めていきます。

また、地域における農業の将来のあり方や農用地の具体的な利用の姿を示す地域計画を令和6年度末までに策定することとしているため、その策定・推進にあたっては、今後の農地利用に係る地域の皆さんとの話し合いを行った上で、関係機関とも連携を図りながら取り組んでいきます。

質問動画は
こちらから



『安全安心なまちとなるために!』

◎不登校が長期化している児童生徒に対しての支援策はどのようにしていますか。また、学校での居場所づくりのために「校内フリースクール」の設置についてお伺いします。

教育長 本市では、教育相談室の中に適応指導教室（通称シャイニングクラス）を開設し、教科学習や体験活動を行いながら、学習の保障、学校復帰に向けた支援を行っています。また、児童生徒だけではなく、保護者も含めた教育相談も行っています。学校との情報共有は随時行っており、学校と連携しながら支援を続けたことで、学校に再び通うようになった児童生徒や、自分の希望に合った進学先に進んだ生徒もいます。

学校での居場所づくりについては、現在も管理職や担任以外が別室対応を行っている学校があります。また、児童生徒本人や家庭、学校の状況に応じて、教育相談員が学校へ訪問し別室指導を行っています。今後も、フリースクール

ではなく、このような形で進めていくことを予定しています。適応指導教室に通うことも難しい児童生徒については、福祉等の関係機関と連携しながら、保護者支援、家庭支援を含めて対応しています。

◎昨今、クマの目撃情報が増えてきている中、狩猟者の減少と高齢化が危惧されていますが、人材確保対策についてどのように考えているかお聞きします。

市長 有害鳥獣の捕獲業務を担っていたいただいている新庄猟友会においては会員の高齢化が進んでおり、若手への技術継承等について課題があると認識しています。市としても、新たな担い手の確保・育成は重要かつ喫緊の課題と捉えています。引き続き猟友会と連携し、狩猟に興味のある方などに対し、狩猟の担い手の必要性や免許取得の助成制度について周知を図ります。また、猟友会には、有害鳥獣出没の際に即時に対応していたいただくこととなるため、装備の点検等に要する経費助成の充実を引き続き行っていきます。

では、現在も管理職や担任以外が別室対応を行っている学校があります。また、児童生徒本人や家庭、学校の状況に応じて、教育相談員が学校へ訪問し別室指導を行っています。今後も、フリースクール



やましな はるみ
山科 春美 議員

(別記様式第1号)

計画作成年度	令和5年度
計画主体	新庄市

新庄市鳥獣被害防止計画

<連絡先>
担当部署名 新庄市農林課
所在地 山形県新庄市沖町10番17号
電話番号 0233-22-2311
FAX番号 0233-22-0989
メールアドレス newcity@city.niigata.jp

新庄市鳥獣被害防止計画

審議された議案等

委員会報告等

チョイス

一般質問

常任委員会視察研修報告

議員研修報告



『介護保険料の引き下げを』



さとう えつこ
佐藤悦子 議員

◎介護保険料は、この20年で全国平均で2倍になった。一方、年金の平均受給額は月額3万円、17・9%も下がった。介護保険料の引き下げのため国庫負担増を求め、当面、市独自の負担で引下げすべきでは。

市長 令和6年度からの介護保険料については、現在、令和6年度から令和8年度までの3か年を計画期間とする、第9期介護保険事業計画を策定しているところであり、介護給付費などを含めた介護保険制度の見直しや、今後の見込みなどを踏まえて検討している段階です。引下げなどの国への要望については、機会を捉えて行っていきたくないと考えています。

また、第9期計画の中で介護保険制度に基づいて保険料額の算定を行うことから、一般財源を投入して保険料の引下げを行うことは考えていません。

◎介護保険の基金は、保険料が高すぎたため積み上がったもの。来期のため、全額まわすべきでは。

市長 介護給付費準備基金については、介護給付費の急な増額など不測の事態に備え、安定的な経営を行うための基金であるため、第9期計画で基金を全額取り崩すことは考えていません。

介護保険法第129条3項

保険料率はおおむね3年を通じて財政の均衡を保つことができるものでなければならない。

介護保険特別会計決算から

R4 第1号介護保険料	7億8296万704円
R4年度 基金残高	5億2037万円 (保険料比 66.5%)



『住んで良し、訪れて良しの新庄市を』

◎観光振興計画を策定し、事業者や住民との連携を深め、新庄の魅力を発掘、持続可能な新庄の観光、将来像と誘客を図るため、振興計画、策定の提案をいたします。

市長 持続可能な観光振興に向けた観光振興計画の策定は、地域の魅力や観光資源の分析、観光客のニーズの変化やターゲットの設定など、多岐にわたる検討が必要であると考えています。

第5次新庄市総合計画において、日本一の山車行列を誇る新庄まつりをはじめ、豊かな自然や歴史・文化などを活用した観光振興に関する具体的な施策が盛り込まれており、この総合計画に基づいて、より効果的な施策の実現を進めていきたいと考えています。

そのため、観光振興計画は現在策定する予定はありませんが、関係機関や観光振興の主役となるべき民間団体と協議を重ねながら、



おじま とみや
小嶋富弥 議員

中長期的視点で観光施策の整理をしていきます。

◎自転車に乗るすべての人が、ヘルメット着用が努力義務化されました。

市民が地元の業者からヘルメットを購入する際、費用の一部を補助する制度の考えはありませんか。

市長 自転車利用におけるヘルメットの着用は、道路交通法の改正により、本年4月に全国的にヘルメットの着用が努力義務化されましたが、県内の自転車利用者のヘルメット着用率は8・9%にとどまっており、自転車利用者の安全性向上のため、ヘルメットの着用の推進が重要と考えています。

本市としては、自転車利用者のヘルメット着用率の向上のため、新庄警察署や交通安全母の会などと連携し、引き続き啓発活動を行っていきませんが、自転車用ヘルメット購入の補助制度については他自治体における導入状況等を見注視していきたいと考えています。



努力義務化になったヘルメット着用

質問動画は
こちらから



『投資的経費の見込みは』



かめい ひろと
亀井 博人 議員

◎新庄市の財政状況と投資的経費の見込みについて、「中期財政計画令和8年までの見通し」に基づいてお尋ねします。

市長 経常収支比率については令和4年度決算では93・9%となっており、県内13市中4番目に高い比率となっています。他市と比較すると財政の硬直化が進行している度合いが高い状況にあります。

令和8年度までの投資的経費にかかる主な事業予定については、照明のLED化をはじめとした各市有施設の改修工事を計画的に進め、市道の改良工事や流雪溝整備などを引き続き推進していくことを想定しています。

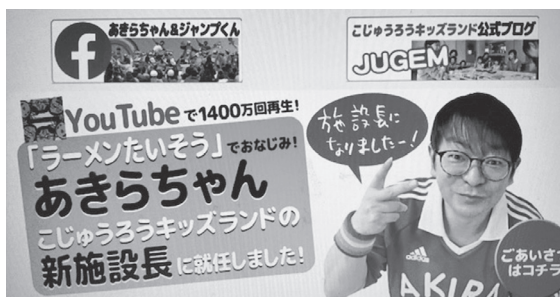
私の任期中において、今後、子育てや教育、産業振興、医療福祉といった各分野の課題を整理したうえで、具体的な優先順位を検討し、実行していきたいと考えています。

◎子育て支援充実という公約の中で、「わらすこ広場」の移転新築を検討すべき時期に来ていると思えますが、その方向性、整備場所、財源についてお尋ねします。

市長 今後、今の時代に求められている子育て施設について検討していきたいと考えているため、その際に「わらすこ広場」の方向性も含め、様々な方面からご意見をいただき、検討していきたいと考えています。

財源については、新たな施設整備が具体化しないと、どのような制度が活用できるか現段階では申し上げることができませんが、具体化した際には有利な財源の確保に努めたいと考えています。

また、市街地に整備すべきではないかとのご意見がありますが、施設の目的や期待する効果などを具体的に検討する中で検討するものと考えています。



白石市「こじゅうろうキッズランド」

質問動画は
こちらから



『人材の採用・育成・定着支援について』

◎中小・零細企業が合同で人材の採用・育成・定着の促進に取り組む「地域の人事部」と称される取り組みを積極的に支援すべきではないか。

市長 人材育成や確保については、新庄商工会議所をはじめ、企業協議会や教育機関などの関係機関で構成する「人材育成推進・確保対策協議会」において、就職面談会や階層別の研修会などの事業を実施しています。

また、地域の人事部については、民間事業者等が主体となり、行政や会議所等の関係機関が連携・支援する仕組みとなっています。

この事業は市内企業の主体的な取り組みが重要であるため、その動向を注視しながら、関係



オープンファクトリー：社長の企業説明

機関と連携した効果的な取り組みについて研究したいと考えています。

◎学校教育の総合的な学習等で出されたアイデアを実現することは非常に重要と思うが、生徒の提案を活かす考えはあるか。

教育長 市内の小中義務教育学校では、「新庄」に誇りをもつ児童生徒の育成のために、主に総合的な学習の時間を使って教科横断的にふるさと学習を行っています。その学習の成果の一つとして、「新庄市教育の日」記念行事のふるさと学習発表会の中で、自分たちが探究したことをまとめて、発表したり、市へ提言を行ったりしています。

今年度は、明倫学園より、中学生による委員会を組織し、市政に意見や企画の提案を行うという提言がありました。これに対し、組織化することが目的とならないよう、明倫学園以外の市内中学校、義務教育学校と協議をしながら、考え方の輪を広げていくことが必要だと考えています。そのために、明倫学園の生徒自身が他の市内中学校、義務教育学校に説明しながら、新庄市の中学生の声となるようにしていくことが大切だと考えています。

市としては、今回の提言を受けて、どのような形で若者の声を生かしていくことができるか各課と協議しながら、意見交換の場の設定等を検討していきます。



さかもと けんたろう
坂本 健太郎 議員

審議された議案等

委員会報告等

チョイス

一般質問

常任委員会視察研修報告

議員研修報告



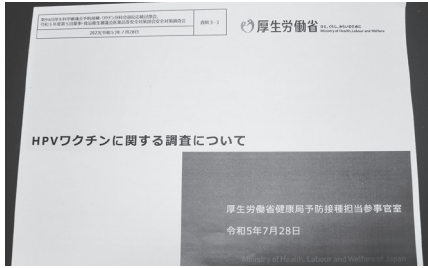
『子宮頸がん撲滅へ向けて』



たかはし ふみこ
高橋 富美子 議員

◎キャッチアップ接種対象者の状況と接種最終期限を知らせる個別通知の必要性について、また子宮頸がん検診の受診率向上に向けての取組みについてお伺いいたします。

市長 接種率の算定方法は国から示されていないため参考数値となりますが、本市における令和4年度のキャッチアップ接種の対象者数は1102人で接種者数は72人、接種率は6.5%です。今年度の対象者数は1161人で、9月末時点の接種者数は29人、令和4年度接種完了者と合わせると101人となり、接種率は8.7%となっています。



HPVワクチンに関する調査について

接種の最終年度である令和6年度の対応については、対象者全員に郵送でお知らせするとともに、市報やホームページ、LINEなどにより情報に触れる機会を増やすことで、対象者の不安を解消し、接種率の向上につながるよう周知に努めます。

今後、国の動向を注視しながら、若い年代での子宮頸がん検診の個別受診勧奨を強化し、検診の重要性の周知や受診率向上に向けた取組みを推進していきます。

◎物価高対策として、低所得者世帯への7万円給付に向けた迅速な対応と、推奨事業メニューの具体的な活用をお伺いいたします。

市長 低所得世帯への7万円の給付については、国の重点支援地方交付金を活用し、物価高騰に直面する低所得世帯の支援を主たる目的とする事業ですが、この交付金の追加について、年内の予算化に向けた検討を速やかに進めるよう国から通知があったところです。本市においても、準備が整い次第早急に着手し、年度内の給付を行う予定としています。

重点支援地方交付金推奨事業メニューの具体的な取組みについては、現在、活用事業の検討を行っているところです。物価高騰の影響を受けている生活者や事業者に対し有効な支援が実施できるよう、国・県の支援も確認しながら迅速に対応していきたいと考えています。

重点支援地方交付金推奨事業メニューの具体的な取組みについては、現在、活用事業の検討を行っているところです。物価高騰の影響を受けている生活者や事業者に対し有効な支援が実施できるよう、国・県の支援も確認しながら迅速に対応していきたいと考えています。



『未来のために、今出来ることを』



へんみ こうた
辺見 孝太 議員

◎子どもたちの学びたい気持ちを支援するために、また子育て世代を支援するために子ども学習会に対する経済的な助成を行えないかお伺いいたします。

市長 子どもたちの学びたい気持ちを支援するための経済的な助成については、助成する目的や対象者などを具体的に定める必要があると考えています。

すべての子どもを対象に助成をするのは難しいものと考えますが、学習意欲があるにも関わらず経済的に困難を抱えるお子さんなどに対し、支援が必要であると考えると思います。

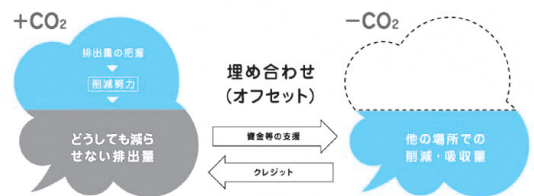
現在、本市が実施している事業の中には、ひとり親家庭等生活向上事業があります。様々な課題を抱える子ども居場所づくりとして、ひとり親家庭を対象に、月2回、無料の学習教室として学習支援事業を実施しており、学力向上のための学習指導、学習習慣の定着を通じて、子どもの社会自立を促すことを目的としています。

今後、どのような子どもを支援していくかなど、施策の充実の方策について検討していきたいと考えています。

◎温室効果ガスの削減効果を排出権として発行し、他の企業などとの間で取引できるようにする仕組みであるカーボンクレジットの創出が出来ないかお伺いいたします。

市長 カーボンクレジットの取引については、再生可能エネルギーの導入や森林整備等による二酸化炭素の削減量等について国の認証を受け、希望する企業に売却できるものです。

本市において、カーボンクレジットの取引を一部企業が行っていることは承知していますが、市町村単位でクレジットの創り手と買い手のマッチングを行うことは、本市の市場規模から見ても効果が小さいと考えています。このため、市が行う事業としては考えていません。また、先進事例の情報収集を行いながら、引き続き地球温暖化対策に取り組んでいきます。



カーボンオフセットのイメージ図

総務文教常任委員会

1. 視察日程

令和5年9月12日～13日

2. 視察内容と視察先

- ① NPO法人『みやっこベース』
(右手県宮古市)
- ② 大槌町教育委員会『大槌学園』
(右手県大槌町)

3. 視察参加議員

山科正仁(委員長)、坂本健太郎、渡部正七、八鍬長一、小野周一、小嶋富弥

4. 所感

「みやっこベース」では「宮古で生まれ育つすべての子供・若者の人生が豊かであること」をビジョンに掲げ、若者が楽しめる、成長する環境づくりを担っていました。地元への愛着を深めつつ社会の担い手としての成長を促進するため、①地域教育、②キャリア形成、③コミュニティ、まちづくりの3つの事業を展開しています。小中高生を対象に、自然を親しみみやっこネイチャークラブ、農業体験のみやっこファーム、地域経済を模擬体験するみやっこタウン、また高校生の探究活動としてみやっこベース地域活動部を主催するなど、地域の大人が関わり人づくりを行う

ていました。新庄

市でも市民協働の取組みを促進し、教育関係のNPO等が活動できる環境や育成が必要と感じました。



大槌町教育委員会(大槌学園)では一貫教育における「幼小中高の接続」の取り組みや大槌町コミュニティ・スクールの特色と取組み内容をお聞きしました。教育大綱の策定には延べ500人以上の住民が関わり、義務教育のみならず0歳から18歳までの学びをつなげ、幼保小の接続、小中高の接続を重視し一貫した教育支援を行っていました。新庄市でも各校特色ある取組みが多くなっていますが、市民の意見を吸い上げ、行政内でも横断的に連携し、地域ぐるみで育てていく必要性を強く感じました。

産業厚生常任委員会

1. 視察日程

令和5年11月14日～15日

2. 視察内容と視察先

- 他市の子育て施設の状況について
- ① 子育てサポートセンター『すくっぴーひろば』(宮城県多賀城市)
- ② 子育て支援・多世代交流複合施設『こじゅつろうキッズランド』(宮城県白石市)
- ③ 遊びと学びの交流施設『くるんと』(山形県長井市)

3. 視察参加議員

新田道尋(委員長)、亀井博人、鈴木啓太、田中功、山科春美、辺見孝太、伊藤健一、高橋富美子

4. 所感

多賀城市は、人口移動率が県内第一位で、出生率も県内で上位とのことでした。近隣の人と繋がりがない核家族が多く、子育てに不安を感じている方も多いことから、『すくっぴーひろば』はその入口として、多くの親子連れの居場所となっていると感じました。主に、0～2歳の子どもと、親御さんの子育てニーズを盛り込んだ事業も展開していました。『こじゅつろうキッズランド』では、ただの建物にしない絶え間ないイベント等のしかけを行い、子どもも大人も飽きさせない工夫を行っていま

した。1

回目にはハードで遊ぶ、2回目目はイベントで遊ぶ、3回目目は人と遊ぶということで、リピーターを増やしていく戦略のもと努力されていると感じました。



『くるんと』は、居心地が良く長時間滞在できるスペースを確保したいという狙いどおり、併設する市立図書館やドトールのカフェ、子育てセンターをうまく連携させた形で、市民の居場所となる施設となりました。屋内遊戯場は、ボールプールを中心に、それぞれの年齢層に合わせた遊具があり、安心して子どもを遊ばせながら親御さんにとっても会話が弾むような楽しい施設でした。* PPPの手法で民間企業との連携にて、施設の整備を行ったということ、当市においても今後検討していく必要があると感じました。

* PPP…公共施設等の建設、維持管理、運営等を行政と民間が連携して行うことにより、民間の創意工夫等を活用し、財政資金の効率的使用や行政の効率化等を図るもの。

最上地域市町村議会 議員研修会報告

最上地域市町村議会議員研修会が開催され、管内市町村から大勢の議員が一堂に会して研修を行いました。

初めは講演が行われ、「最上地域における若者定着・回帰に向けた取組み」という演題で、最上総合支庁総務企画部長長澤隆志氏が講師を務めました。

少子・人口減少が進む現状は、県内においても大きな課題であり、特に最上地域全体においては減少率が県内で最も高いとのことであり、特に若者の減少が際立つことから対策として、「オールがみ」若者定着・人材確保対策推進会議を設けて、子ども達の成長に応じて関連機関と連携を取りながら、高校生の就学・就業の意識調査や若者が暮らし・働きやすい環境整備促進など積極的に地元を見つめる機会を設ける事業を促進しているとのことでした。あらためて私たちも地域の一員として若者支援を常に念頭に置きながら地域の魅力作りに取り組む必要があると考えさせられました。

次に県みらい企画創造部長大内皓介氏より「米坂トンネル(仮称)整備と沿線の活性化」について情報提供がありました。

山形新幹線はフル規格新幹線と比較した場合、天候や自然災害等により定時性・安定性に課題がある現状を踏まえ、米坂トンネル整備計画を進めているそうです。工期は着工より15年、費用は1,500億円、効果は安全性・安定性が格段に向上し、10分強のスピードアップが図られるそうです。

首都圏からの所要時間が短縮されることは何よりも地域の発展に影響を及ぼすものであり、早期の実現を期待します。

開催日：10月27日(金)
場 所：戸沢村中央公民館



2040 未来ビジョン出前セミナー報告

全国市議会議長会主催の2040未来ビジョン出前セミナー in山形が開催されました。福島大学院大学マネジメント学部教授の寺田一薫氏による「地域交通の計画づくりと幹線バスの重要性」という演目で講演がありました。

地域交通(特にバス)に関する内容で、近年の地域交通政策についての課題、コミュニティバスやデマンド交通についてのメリットやデメリットなど全国各地の事例を交えて解説されました。都心部と地方では交通環境や利用ニーズの違いがあることや、それぞれに地域特有の課題があることから、まずはどこに課題があり、何が求められているのかを正確に把握することが大切だと感じました。先進事例を学びつつ地域課題の解決に繋がられるよう、これからの活動に活かしていきたいと思います。

開催日：10月31日(火)
場 所：山形国際交流プラザ
「山形ビッグウイング」



山形県市議会議長会 議会報研修会報告

「伝わる議会報の企画と編集」を演題として(一社)自治体広報広聴研究所代表理事の金井茂樹氏が講師を務めました。この研修会は山形県市議会議長会が主催し、会場には県内13市の議会報編集委員を務める市議会議員が集まりました。

講演では議会が伝えたい事を市民に伝えるためには、理解してもらえる議会報にする必要があり、正しい理解や関心を持ってもらうためにも読者を意識した企画力と編集力を高める必要があると指摘しました。

読者である市民の皆さまを意識した企画の考え方や編集のポイントなど、学んだことを今後の議会報の編集に役立ててまいります。

開催日：11月2日(木)
場 所：グランドエル・サン(鶴岡市)



市民の声

地域で活躍する皆さまの声を紹介します。

「仲間たちと笑い合いたい！ ～小さなコミュニティから地域を盛り上げたい～」



CLAN 店主
大久保 一志 さん



私は新庄市内の居酒屋で20年近く働き、毎日料理と向き合ってきました。そして、生まれ育った地元で自分の店を持ちたい！と思うようになり、たくさんの先輩方や友達に助けをいただきながら、昨年8月8日について自分のお店をオープンすることができました。

店名の“CLAN(クラン)”には、“Family”や“Tribe”のように家族・一門・部族というような意味があり、このお店が新庄で「同じ志を持つ仲間が一同に集まる場所」「アットホームな居心地のよい場所」になればと想いを込めて名付けました。おかげさまで和気あいあいとした雰囲気でお客さまに営業させていただいております。

最近新庄では新しいお店がたくさんオープンしています。夢や目標それぞれのお店で違っても、新庄が好き、新庄を元気にしたいという想いはきっと同じだと思います。その仲間たちと一緒に新庄の食文化を継ぎ、もっと発展させていきたいです。

小さなお店ではありますが、皆様が笑顔になり、未永く愛されるお店にしていきたいです。

3月定例会会の予定

2月19日(月)	請願締切
3月1日(金)	開会
4日(月)	一般質問 中継あり
5日(火)	一般質問
6日(水)	常任委員会
7日(木)	常任委員会
8日(金)	予算特別委員会
11日(月)	予算特別委員会 中継あり
12日(火)	予算特別委員会
15日(金)	最終日

開会は10時です ◇ 請願は随時受け付けております

議会の傍聴について

どなたでも傍聴できます。受付簿に住所・氏名を記入していただくほかは面倒な手続きはありません。団体の方は事前に議会事務局までご連絡ください。ぜひ、市役所3階議場に足を運んでください！



スマートフォン・タブレットでも
市議会ネット中継が視聴できます！



新庄市議会 中継

検索

市議会の様子をインターネット中継しています。市役所の市民課フロア、市民プラザでも視聴できますので、ぜひご利用ください。

※約1週間後に、録画したものがインターネットで視聴できます。



委員長 山科 春美
副委員長 亀井 博人
委員 鈴木 啓太
委員 鈴木 法孝
委員 伊藤 健一

議会報編集委員の紹介

(記・鈴木啓太)

本号では昨年末に行われた12月定例会での議論や決定事項、議員活動などを掲載しております。編集委員会では議会の審議内容や各議員の発言などをより分かりやすくお伝えできるように話し合いを重ねています。全ての議会内容を掲載することはできませんが、これまで以上に市民の皆様が興味を持って読んでいただけるよう努めてまいります。ご意見やご感想などございましたらぜひお聞かせください。令和6年が皆様にとって素晴らしい一年になりますことをお祈りいたします。第163号のあとがきとさせていただきます。本年も新庄市議会をよろしく願います。

あとがき

